

京急不動産4階建て長さ102メートルのマンション建設

「下山口プロジェクト」の建設地におけるヒ素の検出について

* 3月8日、「下山口プロジェクト」の事業主である京急不動産株式会社の地域説明会において、環境基準値の12倍の高濃度のヒ素が検出されたと地域住民に知らされました。

* 3月11日、近隣の住民及び「葉山を考える町民会議」の有志が、高濃度のヒ素が地域住民に対して影響を与えるとともに海に流れ出すため、直ちに対策を取るよう神奈川県に要請しました。

* 3月20日、葉山町に対して海水浴場やワカメやヒジキなどの海藻に影響が出るため、緊急に対策を取るよう申し入れました。

*その後2か月経過しているにもかかわらず、住民に対して納得のできる対策がない状態が続いています。

* 京急不動産は汚染された土壤を捨てに行っていると説明していますが、建設地は深さ10メートルから16メートルまで砂と粘土とシルトの軟弱地盤になっているところに山からの地下水が全面的に流れしており、4階建て長さ102メートルのマンション建設は地下にピットを掘ってその上にマンション建設をする工法になっており、高濃度のヒ素が地下水や雨水に溶けて海に流れ出します。さらにこれから、直径40センチの杭を47本打つ工事が始まりますが、杭を打つと振動を起こすたびにヒ素が海に流れ出します。

* 建設地は長者ヶ崎、大浜、一色海岸の海水浴場に面しております、海水浴客に危険を及ぼすとともに海藻などに蓄積されて漁業に影響を及ぼします。葉山は、ワカメやヒジキなどの漁業が盛んです。

* 葉山に在住している化学博士の原雄次郎さんは「地下水や雨水に溶けてヒ素が海に流れ出すと、海水浴客に危険性が及ぶだけでなく特にワカメやヒジキなどの海藻類に吸収され、これを食品として人の体内に取り込まれる危険性があり、これは大きな社会問題である」と警告を発しています。

* 地域の住民は、土壤の採取によるサンプリングの検査をすることによって建設地のヒ素を特定するとともに、検査の結果を公表してその対策を検討するよう要求しています。しかし葉山町は、一行に実行しようとしません。

* 特にこの場所は御用邸のすぐそばに位置している大切な場所であり、天皇陛下が静養されるところです。ここに健康被害のある危険なヒ素がたれ流されるようなことがあってはなりません。

* 葉山町の住民は、3年前から御用邸横の4階建て長さ102メートルのマンション建設に反対してきました。昨年2月には、葉山町に対して風致地区条

例違反の行政許可取り消し訴訟を起こしました。

*今回のヒ素の検出に対しては、地域の住民が5月17日京急不動産と施工者の馬淵建設に対して、土壤汚染対策が実施されるまで工事の中止を求める調停の申し立てを県公害審査会に提出しました。

*地域の住民は、御用邸一帯の富士山を望む景観と眺望がマンション建設によって破壊され、日本の渚100選、神奈川の景勝50選、三浦半島八景、世界の海岸ベスト100に選ばれている御用邸一帯の景観を守るため、マンション建設の差し止め請求の訴訟を起こす予定です。

*御用邸一帯は、御用邸があるためにこれまで住民によって2階建てにしてきたところで、地域の住民はマンション建設を変更して高級分譲地に変更すればマンション建設以上の利益が見込めるため、京急不動産に対して高級分譲地に変更することを要求しています。

*外部から来た山梨町長と葉山町の行政は、葉山町の歴史や将来を考えないで京急不動産と組んでマンション建設を進めています。葉山町の最大の価値は景観であり、御用邸一帯の景観が破壊されると葉山町の将来は失われてしまいます。

(ヒ素による身体への影響)

ヒ素は毒として知られ、無色、無味、無臭で、地球レベルでの環境汚染物質として健康を害する存在になっています。カドミウム、水銀、鉛などの有害元素による汚染が鉱工業に由来するのに対して、ヒ素による汚染の場合は地殻中に自然に含まれるヒ素が地下水や河川に溶出することで環境汚染を引き起します。

ヒ素は、農薬や殺虫剤に使用され健康被害をもたらす元素の代表格であり、強い毒性をもっています。ヒ素を摂取した場合には、ヒ素中毒になります。1955年のヒ素ミルク事件では100人の幼児が死亡し、1998年のヒ素カレー事件では4名が死亡し、63名がヒ素中毒になっています。

ヒ素は、有機ヒ素は毒性がなく、無機5価、無機3価になるほど毒性が強くなります。無機ヒ素による致死量は体重1キログラムについて2~3ミリグラムで、成人の致死量は200~300ミリグラムです。土壤の許容値は1キログラム当たり15ミリグラム未満であり、水道水は1リットル当たり0, 01ミリグラム以下です。

無機価のヒ素が体内に入ると、発熱、嘔吐、腹痛、下痢、血圧低下、肝機能障害を引き起します。慢性ヒ素中毒になると、腹部や全身の色素沈着、抹消神経障害、呼吸器疾患、肝臓疾患、腎臓病、糖尿病、高血圧、肺がん、心臓疾患、出産への影響、免疫機能が低下し、認知機能が低下します。